

土砂災害について調べたこと

花筐小学校

五年

永田

千尋

ぼくはときどきニュースでやっている大雨

などによる土砂災害のことが気になり調べて

みることにしました。

まず土砂災害は毎年日本の各地で千件以上

おきていることにとてもおどろきました。

土砂災害は地震や大雨などの自然災害が原

因で山やがけから大量の土砂がくずれおちる

ことによる被害のことです。主にがけくずれ

地すべり、土石流などがあります。このよう

な災害がおきる理由は地ばんの悪さ、大雨に

よる水分、地震によるゆれなどが原因で発生

するそうです。

次にこれらの土砂災害にはどのようなもの

があるのかを調べてみました。

まずがけくずれとは大雨や地震などで地は

んがゆるみ、突然山の斜面がくずれることで

す。急斜面でおこることが多い、がけの下に

住宅や道路がある場合は逃げることもが

難しい

ので注意が必要です。

次に地すべりについて、地面は土や石が何層にも重なった地層でできています。地層には水を通しやすいうのと、そうびないものがあり、地すべりは大量の水がしみこんだ時に水を通したくい層にたまり、その上の地面が斜面だと地面がたまった状態ですべて落ちていくことでした。大雨や地震などで突然おきることもあります。

次に土石流とは大雨や地震など山や谷にたまった土砂がくずれ、雨水や川の水とまじり大量に流れてくることです。非常に速いスピードでまわりの岩や木を巻き込み、谷の出口付近でおうご状に広がり、こいくため住宅がある地域は大変危険です。

このように土石災害はたくさんの方の命や住宅、道路、畑に多くの被害をもたらします。自分の住んでいる所は大丈夫という気持ちも大きな被害につながっていきと思っています。土砂災害から身を守るにはいくつか知って

おくべき情報があります。

まず、自分の住んでいる地域が土砂災害警戒区域であるかを土砂災害ハザードマップで確認し、必要な場所を調べておくこと。また大雨などの気象情報、土砂災害警報などに注意し、前もって必要な準備をし、備えること。^{タキ}警戒レベル4相当の必要な指示がでた場合は、家族とともに安全な場所に避難するのとが大切です。

土砂災害はおきる前に前兆が現れることが

あります。がけにひび割れがびきる、小石が落ちてくる、地鳴りがする、地面のひび割れ、かんぼつ、木がたむく、山鳴りがする、川の水がにごるなどです。

もし、よくもこのような状況になった時は、ひたすら指示が出なくても自分や家族の身を守るため落ち着いて行動するように心がけていきなさいと思います。